

事業計画書

【記入の際の留意事項】

- ① 補助事業計画は、販路開拓等に取り組み、事業の継続を目指すものとして、創意工夫の特徴があるか。
- ② 補助事業計画は、具体的で当該小規模事業者にとって **申請書の情報と一致しているか確認してください。**
- ③ 事業費の計上・積算が正確・明確で、事業実施に必要なもの **か** いるか。

(1) 申請者の概要等（項目を確認の上、記載してください。選択項目は、**当するものに☑してください。**）

（ふりがな） 名称 （商号又は屋号）	わいふしょうてん（か） 隈府商店（株）		
代表者氏名	代表取締役 菊池 太郎	設立年月日	<input type="checkbox"/> 大正、 <input checked="" type="checkbox"/> 昭和、 <input type="checkbox"/> 平成、 <input type="checkbox"/> 令和 ●年●月●日
店舗住所	〒861-1331 菊池市隈府 8 8 8		
主たる業種	【業種を記載してください。】 小売業		
資本金（出資金） （会社のみ記入）	●●●千円		
常時勤務する 従業員数	2人	※常時勤務する従業員がいなければ「0人」と記入してください。	
連絡担当者	（ふりがな） 氏名	きくち たろう 菊池 太郎	役職 代表取締役
	担当者住所	〒861-1331 菊池市隈府 9 9 9	
	電話番号	—	携帯電話番号 090-1111-2222
	FAX番号	—	E-mail kikuchi@abc.jp

(2) 企業の概要

① 企業概要（自社の概要等を記載ください。）

簡潔に会社の概要を記載。
以下の点を踏まえ、会社（事業所）のイメージができることがポイント。

- ・ 企業理念
- ・ 事業内容（具体的にどのような事業をやっているか）
- ・ 何が売上の大きい商品（製品）か
- ・ 会社（事業所）規模 等

(3) 補助事業の計画内容

① 今回の申請計画で取り組む事業名（事業名を簡潔に 30 文字以内で記載ください。）

どのようなことを実施し、販路開拓に取り組むのかイメージできることを意識することがポイント。③の取り組みと効果を考慮し、わかりやすい事業名を記載してください。

② 新型コロナウイルス感染症の影響（どのような要因が売上減少につながっているのか具体的に記載ください。）

どのような要因によって、どの程度の売上減少等の影響を受けているのかを具体的に記載。

③ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響克服のための取組の中で、本補助金が経営にもたらす効果（販路開拓等の取組内容を具体的に記載ください。）

新型コロナウイルス感染症の影響克服のため、「販路をどう開拓（回復）するのか」、「効果が得られるのか」という点を念頭に置き、以下を意識することがポイント。

- ・ 誰に…どのような顧客をターゲットとするのか
- ・ 何を…どのような商品・サービスを提供するのか
- ・ どのように…どのような形態で、どのような強みを活かすのか
- ・ 効果…どのような効果が期待できるのか

(4) 資金計画

① 経費明細表

(単位：円)

経費区分	内容	経費内訳 (単価×回数)	補助対象経費 (消費税抜)
広報費	HP制作	210,000円×1式	210,000円
(1) 補助対象経費合計 (消費税抜)			210,000円
(2) 補助金交付申請額 (千円未満切捨・消費税抜)			200,000円

※経費区分は適宜、追加・削除してください。

※(2)の補助金交付申請額部分の上限は20万円です。

申請書の情報と合致します。